



# 千葉商科大学同窓会

千葉商科大学同窓会ニューズレターは、同窓会が年1回発行する広報紙です。

同窓会情報誌「きずな」は、維持会費納入者を対象に年3回お届けし、大学の最新情報や同窓会の活動状況をお伝えしております。

お申込み・問い合わせは、同窓会事務局およびWebサイトにて承っております。

☆ご意見、ご要望を

お聞かせください☆

[TEL&FAX] 074-371-2665

[E-Mail] salon@all-cuc.org

同窓会 Web サイト

<http://www.all-cuc.org/>



公式Facebook

ID : cuc.kizuna



公式Instagram

ID : allcucit



[発行者]

千葉商科大学同窓会

広報・IT委員会

〒272-8512

千葉県市川市国府台 1-3-1



## 同窓会創立50周年記念誌を発行！

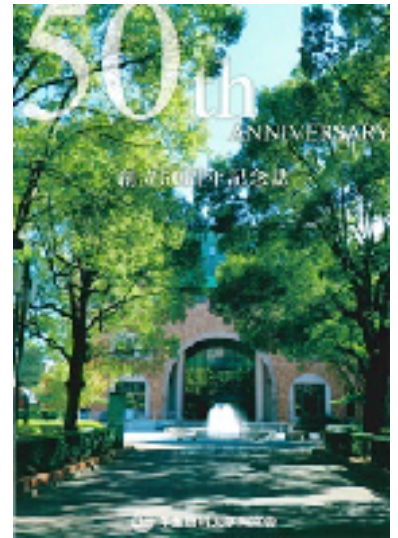
2020年11月29日に創立50周年を迎えた千葉商科大学同窓会では、創立50周年記念誌を2021年10月31日付で発行しました。

記念誌には、萩生田光一文部科学大臣（当時）、森田健作千葉県知事（当時）、同窓会名誉顧問の内田茂男学校法人千葉学園理事長、同窓会名誉会長の原科幸彦千葉商科大学学長、同窓会名誉顧問の原田嘉中学校法人千葉学園名誉理事長（前理事長）をはじめ、歴代同窓会長、学校法人千葉学園ならびに千葉商科大学の役職者の皆様、教育後援会長、さらには都道府県支部の支部長、同期会の会長、その他各種瑞穂会の会長、特定団体の代表など、多くの方々からのお祝いメッセージ等が掲載されています。

また、大学淘汰時代といわれる今日に至るまで、母校・千葉商科大学の存続・発展にご尽力いただいた歴代学長に敬意を表し、これまでの記念誌には載せていなかった歴代学長の顔写真も掲載しています（従来の記念誌は名前と在職時期のみ記載）。

さらに、2010年にスタートした卒業生同士のつながりを持つための本部主催イベント「会員交流会」（第6回まで「同窓会交流会」）や、2015年6月にスタートした平成以降の卒業生が学生時代のエピソードや卒業後について語る「卒業生紹介ムービー『未来からの留学生たちの今』」に登場した方々も写真付きで掲載しています。

まだ手元にないという方は、一冊4,000円で販売していますので、同窓会事務局までTEL・FAXまたはE-Mailにてお問い合わせください。



## 千葉県支部創立50周年記念「第51回定期総会」開催

第51回定期総会は、去る7月3日（日）に市川グランドホテルにおいて、ご来賓を含む69名の参加者を頂き開催されました。会議に先立ち、多年にわたり支部事業の発展に貢献いただきました、顧問・小林文男氏と故三橋二夫氏（令和4年3月6日ご逝去）の両名に感謝状を贈呈いたしました。次に、千葉学園理事長・内田茂男氏、学長・原科幸彦氏、同窓会会長・高橋伸治氏よりご祝辞を賜りました。

議事は、報告事項として令和3年度事業報告・同収支決算報告・会計監査報告が行われ、審議の結果異議なく承認されました。次に審議事項に入り、第1号議案：役員改選（案）、第2号議案：令和4年度事業計画（案）、第3号議案：同収支予算（案）、更に本年度は支部創立50周年記念事業を実施するため、第4号議案：記念事業特別会計設置（案）、第5号議案：記念事業計画（案）・第6号議案：記念事業特別会計収支予算（案）を上程し、審議の結果異議

なく原案通り決定し議事を終了しました。なお、記念事業として12月に『創立50周年記念誌』が発刊される予定です。

その後学長・原科幸彦氏より演題『SDGsと大学—自然エネルギー100%大学の挑戦』の記念講演が行われました。

更に懇親会が支部長会会長（栃木県支部長）・齋藤勉氏の祝辞により始まり、円卓を囲んだ会員たちは3年振りの再会に話が弾み、和やかな雰囲気の中つつがなく散会しました。



## ◇同窓会情報◇

### 1. 2021年度学位記授与式の開催および卒業祝賀会の中止

2022年3月21日（月・祝）、新型コロナウイルスの影響が続く中、午前には大学院の学位記授与式が挙行されました。また、午後には昨年同様、学部の学位記授与式が2部制（前半：政策情報学部・サービス創造学部・人間社会学部・国際教養学部、後半：商経学部）で挙行され、高橋同窓会長が祝辞を述べました。今年も大学・同窓会・教育後援会共催による卒業祝賀会は中止となりましたが、当日は本部役員・総務委員が1号館（大学院修了者向け）と図書館前（学部卒業生向け）にブースを設け、卒業のお祝いをしました。

### 2. オンライン対応に向け、タブレット端末を3台導入

新型コロナウイルス感染症防止対策の一環として、企業等では在宅勤務によるオンライン会議（Web会議）・テレビ会議・電話会議などのリモート会議の普及や、大学ではオンライン授業（リアルタイム授業）やオンデマンド授業（母校ではこれらを「遠隔授業」と呼んでいる）が行われるなど、幅が広がるようになりました。

同窓会においても「構内に立ち入ることができないので母校で会議が開催できない」、「会議があっても遠方のため感染リスクが高く欠席せざるを得ない」など、活動に大きな影響を及ぼしていました。同窓会ではこのような距離的問題や精神的問題を少しでも解消するべく、2022年3月にタブレット端末を3台導入しました。既に4月12日開催の理事会において、遠方のため対面出席ができなかった理事と対面会議の会場（母校7号館の教室）をタブレット端末でオンライン接続し、対面とオンラインのハイブリッド会議を行いました。なお、タブレット端末は支部等の活動にも貸し出す予定です。



### 3. ホームカミングデー&第53期定期総会を開催予定

瑞穂祭開催期間中は同窓会のホームカミングデー期間です。毎年恒例の「懐かしき思い出工房」や写真部OB・OG会による「写真展」、さらに卒業生有志によるバザーや瑞穂祭の企画や出展物をライブ配信で紹介する方向で検討しています（アクセス先は後日、同窓会サイト等でお知らせします）。

定期総会は瑞穂祭2日目の10月30日（日）に母校にて対面開催します。なお、懇親会は市川駅周辺にて開催予定です。

## ◇大学情報◇

### 1. 大学主催によるオンラインホームカミングデー「Come Back Home Day 2021」を開催

2021年10月30日（土）、大学主催によるオンラインホームカミングデー「Come Back Home Day 2021」を開催が開催されました。この企画は「愛校心を醸成をさせる。」を目標に掲げ、大学と卒業後10年までの若い世代の卒業生との繋がりを強化するために始めたものです。

### 2. 千葉商科大学創立100周年に向けた動き

母校・千葉商科大学では、2028年の創立100周年に向けて、2022年6月に「大学創立100周年記念事業準備委員会」を発足させ、コンセプトや基本方針等について準備・検討を開始しました。2023年4月以降、この検討内容をベースに「大学創立100周年記念事業実行委員会」を設置し、記念式典や記念イベント、寄付金等について話を進めていく予定です。

### 3. 「第72回瑞穂祭」一般公開で開催予定

昨年は学内関係者のみを対象とした限定開催（時期を変更して12月に開催）でしたが、今年是一般公開で行う予定です。基本方針を「color」、テーマを「飛躍」とし、10月29日（土）・30日（日）の2日間開催します。

## ◇同窓会情報誌「きずな」の裏表紙を飾る広告掲載企業募集◇

「きずな」の裏表紙に、卒業生が働いている企業の広告を掲載しませんか？ 広告掲載は1年単位（年3回掲載）です。詳細は「きずな」編集委員会、広報・IT委員会もしくは同窓会事務室までご連絡ください。

## ◇同窓会維持会費納入のお願い◇

基盤強化のため維持会費の納入促進を図っております。ご協力賜われますようお願い申し上げます。維持会費を納入していただいた方には、同窓会情報誌「きずな」を年3回送付させていただきます。（同窓会正副会長・財政委員会）

## <編集後記>

電力エネルギー不足、天候災害による作物や家屋の被害など、今年度は陰りの多い夏となりました。そんな中でも市川では雹（ひょう）被害にあった梨を新たな等級扱いとして少しでも消費者の方へ届けようとする取り組みもあり、地域の強さを感じられ、心嬉しく思います。（広報・IT委員会）